

循環型社会をめざして 再生紙工場を見学してきました

コアレックス信栄は、災害時には会議室を避難所としたり、障がいのある方の就労場所等の地域貢献もされていました

座間市とも昨年防災協定を締結しており、座間が被災したときトイレットペーパーを供給していただけることになっているそうです



一日、皆さん一緒に行動する事で今まで顔を知らないだけだった方達とコミュニケーションが取れ、楽しそうでした

参加者からは

「こんな機会でもなくて経験の出来なかったことなので良かった」・

「楽しかった」・

「またこのような企画があれば参加したい」という意見がありました

今回参加できなかった方も、是非次回は参加を!!



富士川サービスエリアで昼食後、工場に向かいました



ミックスペーパーはタンク内でゲル状にし、不純物を取り除いたのちロールの布に吹きつけ乾燥させるそれを裁断しトイレットペーパーとする 全て自動化されている様子を見学した



広野台地区自連は座間市が目指す循環型社会を推進するためミックスペーパーをトイレットペーパーにする集積場の(株)大久保と再生工場のコアレックス信栄を見学してきました

回覧と掲示板で募集したところ22名の方が集り2月4日見学会が実施されました

集められたミックスペーパーは異物を排除し約1tの大きさのブロックにまとめられ大型トラックで再生処理工場のコアレックスに配送されます



コアレックス信栄までの移動時間を利用して用意された資料でミックスペーパーとして出せる紙の種類の話や

座間市は

「ごみという概念をなくし全て再利用できるものという考えに立って行動する」との説明がありました。